

財政規律を守るまじめな国なんだ。借金の山を減らしながら、併せて社会保障の整備を進めているんだ」ということを内外に示して国際的信用を保つのは、とても大事です。

**小島**：では、なぜ「消費税」なのですか。社会格差が広がる中、皆が負担する消費税より、「お金がたくさんある人からまず取る」税目もあるのでは？

**野田**：どなたにも、社会保障は必要になります。だから、特定の誰かではなく世代を越えてオール・ジャパンで、公平感がある税金で《お互いに支え合う》んです。今回の震災では、支え合う強い絆が生まれましたが、社会保障も正にそうで、保険料と税金等で、世代を越えた支え合いの制度を構築するんです。

それに、日本の基幹税の3つ(法人税、所得税、消費税)の中で、一番景気の動向に左右されないのが、消費税だと思っています。社会保障が、景気に左右されて支えられないという状況になってはいけませんから。

## 胸上げの時代から、肩車の時代へ

**小島**：財源だけでなく、保障の中味も伺います。私の親は年金生活で、今の社会保障制度を頼りにしていますが、8歳と6歳の私の子ども達も大人になる過程の社会保障は、どんな形をお考えですか？

**野田**：プロ野球の優勝監督の胸上げは、監督1人が舞うのを皆で支えますよね。今の社会保障制度の根幹、国民皆年金・皆保険ができた50年前の日本の人口構成では、そんな風に見える人が一杯いました。

でも今は、現役世代約3人で高齢者お1人を支えるという、言わば「騎馬戦」型。更に、この少子高齢化の勢いですと、いずれ1人が1人を支える比率になる。もう「肩車」です。《肩車と胸上げでは、支え方は違う》でしょう。

今後も医療・年金・介護の保障は当然として、特にお子さん達の世代に見合った形にするには、支える側(人生前半の社会保障もあらないといけない)と支えられています。子育て支援、若者の就労支援など、《全世代対応型の保障》です。

年金については、どんな職業でも、所得に応じてきちっと保険料を納め

た人には、それに見合った給付がされるという《所得比例》の考え方も必要です。自営業者もサラリーマンも公務員も一元化していく、公平感のある制度。更に、老後暮らししていくのに必要な最低限の分は確保できるという制度設計、つまり《最低保障機能の強化》を目指します。そうした改革に向けては、パートや短時間労働などの非正規雇用の方まで年金を適用拡大すること等も、検討していきます。

## より良い明日へ、再び底力のある国へ

**小島**：そういう制度改革を進めていった先にある、総理がお考えの日本は、どういった良い国になるのですか。私の子ども達の世代は、「日本に生まれて幸せ」と、何を思っているのかなと。

**野田**：私は、まさに「三日月の夕日」世代です。そんなに豊かじゃないけど、「今日の明日は良くなる」と、だろうなという思いで、生きてきました。バブル崩壊後に生まれた人達は、今日より明日は不安だという思いがずっと続いていると思うんです。その流れを変えたいですよね。かつては、ほとんど中間層が厚くなっていた。頑張ればその層に入れるんだというのが、日本の底力だったと思います。そういう国を、もう一回作りたい。《分厚い中間層》のいる国。だからこそ、中間層から脱落してもリターンマッチできるような支え、全世代対応型の社会保障が、これから大事なんです。

**小島**：例えば総理は、どんな時「幸せだな」とお感じになりますか？

**野田**：幸せですか。やっぱり、家族と団らんしている時ですね。親に働き場所があって、家庭には笑顔がある。子どもが成長して、小さくなった服を買い換えるのは、嬉しいことじゃないですか。そのために安心してお金を使える、そういう社会を作りたいですね。

私も子供がいまして、今さえ良ければ良いというような政治は、無責任だと思えます。将来世代を思いやった政治を、今こそやらなきゃいけない。単に増税は是非か、ではなくて、そういう社会を、そういう社会保障制度を作るために、しっかりと議論していきたいでしょう。

### これまで 【日本の社会保障制度の特長】

**医療** 世界的に評価が高い日本の制度

<p>新生児死亡率の低さ</p> <p><b>世界1位</b> (193か国中)</p> <p>[世界保健統計2011]</p>	<p>平均寿命</p> <p><b>世界1位</b> (193か国中)</p> <p>[世界保健統計2011]</p>	<p>WHO総合評価</p> <p><b>世界1位</b> (191か国中)</p> <p>[「世界保健報告2000」保健衛生システムの目標達成度]</p>
--	---	--

**年金** 老後の生活の柱として定着

1961年に国民皆年金制度が確立され、年金は老後の生活の柱となっています。

■高齢者世帯の収入の7割が年金 ■6割の高齢者世帯が年金収入だけで生活

### 提案 【安心を、ゆるぎないものへ】

<p><b>新たなニーズに対応し</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○子ども・子育て支援を強化します</li> <li>○医療・介護の安心を維持・向上します</li> <li>○雇用や貧困・格差の問題にも対応します</li> </ul>	<p><b>みんなで支える制度へ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○急増する社会保障給付をみんなで支えます(現役世代も、高齢者も、企業も)</li> <li>○社会保障を支える財源を次世代に先送りしません</li> </ul>
--	--

### これから 【日本の総人口と激変する年齢構成】

